

# キャッスルウォール施工要領

## 接着剤による石材の施工手順

### 1、貼付下地面の確認・調整及び洗浄

コンクリート、ブロック等の石材の重量荷重に対応できる下地に施工してください。

石材貼りの前に下地の状態を十分に確認してください。

下地面の油分・錆・ゴミ・埃等を十分に除去し、不陸等大きな凹凸やクラックなど事前に処理点検してください。型枠剥離剤などは洗浄してください。

施工下地面が十分に乾燥していることを確認してください。

### 2、仮並べ

色調等が偏らないように仮並べを行い、全体のバランスを整え、上下の目地が重ならないよう目地通りを考慮し配置を確認してください。

### 3、割付、墨出し

施工する場所の割付をし、墨出しを行います。

### 4、接着剤の準備・混合

エポキシ系建築石材用の接着剤を準備します。

2液混合型（主剤+硬化剤）を1：1の割合で十分練り混ぜます。

平板上や丸缶などに取り出し、均一な灰色になるまで十分に混合攪拌してください。

※接着剤の練り混ぜが不十分の場合、接着強度不良、石材汚染の要因となります。

※一度に混合する量は、可使時間以内に使い切れる量にしてください。

### 5、ボンド点付け

石材裏面にチリや埃等が付着していないことを確認し、均一に混合した接着剤を石材裏面に塗布してください。

### 6、石材の貼付け

最下部から水平・垂直・割付の墨に合わせて石材を押さえ込みながら貼付けてください。

### 7、接着後養生

石材接着後は少なくとも夏季24時間以上、冬季48時間以上の養生時間を取ってください。

※低温時は硬化が著しく遅れます。原則として5℃以上の環境で使用してください。